野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース(為替ヘッジあり)

2025年3月31日 (月次改訂)



マンスリーレポート

追加型投信/内外/株式

運用実績 2025年3月31日 現在



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報 酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際の ファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・ 税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 14,069 円

※分配金控除後

純資産総額 41.0億円

l	●信託設定日 2006年8月2	28日
1	●信託設定日 2006年8月2 ●信託期間 2026年8月2	4日まで
	, ●決算日 原則2月、8,	月の各22日
l	●決算日 原則2月、8. (同日が休業日の場合は	翌営業日)

·			
騰落率			
期間	ファンド		
1ヵ月	-10.7%		
3ヵ月	-7.0%		
6ヵ月	-3.2%		
1年	-7.5%		
3年	-6.2%		

分配金(1万口当たり、課税前)の推移 600 円 2025年2月 2024年8月 450 円 2024年2月 600円 2023年8月 600円 2023年2月 700 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 229.7% 設定来累計 13,330円	成是不 223.7% 成是不采引 13,550]
----------------------------	------------------------------------

設定来=2006年8月28日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。 ※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて 委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

資産内容 2025年3月31日 現在

国-地域別配分		
国-地域	純資産比	
アメリカ	39.2%	
フランス	19.7%	
スイス	14.8%	
イタリア	7.2%	
イギリス	4.7%	
その他の国・地域	11.4%	
その他の資産	3.1%	
合計(※)	100.0%	

通貨別配分		
通貨	実質通貨比率	
日本·円	97.8%	
その他の通貨	2.2%	

[・]実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率を いいます。

業種別配分		
業種	純資産比	
耐久消費財・アパレル	41.4%	
消費者サービス	15.9%	
金融サービス	11.5%	
食品・飲料・タバコ	6.0%	
ヘルスケア機器・サービス	4.4%	
その他の業種	17.7%	
その他の資産	3.1%	
合計	100.0%	

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有 するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄 2025年3月31日 現在

銘柄	業種	国・地域	純資産比
HERMES INTERNATIONAL	耐久消費財・アパレル	フランス	5.0%
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A	耐久消費財・アパレル	スイス	4.7%
ESSILORLUXOTTICA	ヘルスケア機器・サービス	フランス	4.4%
ADIDAS AG	耐久消費財・アパレル	ドイツ	4.4%
FERRARI NV	自動車・自動車部品	オランダ	4.2%
AMERICAN EXPRESS CO	金融サービス	アメリカ	4.2%
VISA INC-CLASS A SHARES	金融サービス	アメリカ	4.0%
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	消費者サービス	アメリカ	3.8%
ACCOR SA	消費者サービス	フランス	3.8%
MONCLER SPA	耐久消費財・アパレル	イタリア	3.6%
	合計	_	42.0%

組入銘柄数 : 39 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分してお ります。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と 当ファンドが保有するマザーファンド比率か ら算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド の運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありませ ん。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたって は、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

[・]国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

[※]先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

マンスリーレポート 追加型投信/内外/株式

2025年3月31日 (月次改訂)



運用実績 2025年3月31日 現在

野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド

Bコース(為替ヘッジなし)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報 耐控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際の ファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・ 税金等は考慮しておりません。 **基準価額**※ 19,743 円

※分配金控除後

純資産総額 128.9億円

作654,1至400 000	120.0 (6.1)	
騰落率		
期間	ファンド	
1ヵ月	-9.0%	
3ヵ月	-9.6%	
6ヵ月	1.8%	
1年	-4.1%	
3年	25.1%	

●信託設定日 2006年8月28日

●信託期間 2026年8月24日まで

●決算日 原則2月、8月の各22日 (同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移 2025年2月 1,100円 2024年8月 1,000円 2024年2月 1,100円 2023年8月 1,000円

1,000円

2023年2月

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 366.2% 設定来累計 15,370 円

設定来=2006年8月28日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。 ※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて 委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

資産内容 2025年3月31日 現在

国-地域別配分		
国-地域	純資産比	
アメリカ	39.2%	
フランス	19.7%	
スイス	14.8%	
イタリア	7.2%	
イギリス	4.7%	
その他の国・地域	11.4%	
その他の資産	3.1%	
合計(※)	100.0%	

[・]国・地域は原則発行国・地域で区分しております。 ※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

通貨別配分		
通貨	実質通貨比率	
アメリカ・ドル	44.7%	
ユーロ	34.0%	
スイス・フラン	11.1%	
イギリス・ポンド	4.7%	
日本·円	2.8%	
その他の通貨	2.6%	

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

[・]純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有 するマザーファンド比率から算出しております。

業種別配分		
業種	純資産比	
耐久消費財・アパレル	41.4%	
消費者サービス	15.9%	
金融サービス	11.5%	
食品・飲料・タバコ	6.0%	
ヘルスケア機器・サービス	4.4%	
その他の業種	17.7%	
その他の資産	3.1%	
合計	100.0%	

組入上位10銘柄 2025年3月31日 現在

銘柄	業種	国・地域	純資産比
HERMES INTERNATIONAL	耐久消費財・アパレル	フランス	5.0%
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A	耐久消費財・アパレル	スイス	4.7%
ESSILORLUXOTTICA	ヘルスケア機器・サービス	フランス	4.4%
ADIDAS AG	耐久消費財・アパレル	ドイツ	4.4%
FERRARI NV	自動車・自動車部品	オランダ	4.2%
AMERICAN EXPRESS CO	金融サービス	アメリカ	4.2%
VISA INC-CLASS A SHARES	金融サービス	アメリカ	4.0%
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	消費者サービス	アメリカ	3.8%
ACCOR SA	消費者サービス	フランス	3.8%
MONCLER SPA	耐久消費財・アパレル	イタリア	3.6%
	合計		42.0%

組入銘柄数: 39 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と 当ファンドが保有するマザーファンド比率か ら算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆ 設定・運用は 野村アセットマネジメント

マンスリーレポート

野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース(為替ヘッジあり)/Bコース(為替ヘッジなし)

、ッジあり)/Bコース(為替ヘッジなし) (月次改訂)



ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界のプレミアム・ブランド企業の株式を実質的な主要投資対象※とします。

※「実質的な主要投資対象」とは、「野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンドマザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

プレミアム・ブランド企業とは

プレミアム・ブランド企業とは、流行を創造するデザインや最高品質などに基づくブランドカにより、消費者に幸福感、優越感などの感情をもたらすことができる商品・サービス(プレミアム・ブランド商品・サービス)を提供している企業を指します。

追加型投信/内外/株式

プレミアム・ブランドは、選ばれた企業のみが有するブランドカであり、一般的にプレミアム・ブランド商品・サービスは高価格でも消費者に受け入れられています。

- ボトムアップ・アプローチによる銘柄選別を行ないます。
- ●株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。ただし、市場動向等により弾力的に変更を行なう場合があります。
- ●「Aコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。
- ファンドは「野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- ●「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- マザーファンドの運用にあたっては、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド、ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイおよび ピクテ・ジャパン株式会社に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 原則、毎年2月および8月の22日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。 分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。
 - * 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

●信託期間 2026年8月24日まで(2006年8月28日設定)

●決算日および 年2回の決算時(原則2月および8月の22日。休業日の場合は

収益分配 翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。 ●ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額

●ご購入価額 こ購入申込日の笠呂来日の基準価額
●ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)

または1万円以上1円単位

(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって興なる場合があります。

●ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を

差し引いた価額 ●スイッチング 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。

※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行なわない場合があります。

●お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの

休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチング

の各お申込みができません。

・ロンドン証券取引所・ジュネーブの銀行

●課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時

(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ファンドはNISA(少額投資非課税制度)の対象ではありません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

【ヨンアントに示る其用】						
◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に					
	定める率を乗じて得た額					
	<スイッチング時>					
	販売会社が独自に定める率を乗じて得た額					
	*詳しくは販売会社にご確認ください。					
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.87%(税抜年1.70%)の率を					
	乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。					
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、					
	外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払う					
	ファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等が					
	お客様の保有期間中、その都度かかります。					
	※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に					
	料率・上限額等を示すことができません。					
◆信託財産留保額	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額					
(ご換金時、スイッチングを含む)						
- 一つの弗田の人引起については +	の次ウ の 比米 バー・ バナ クナート 7 世間がに					

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に 応じて異なりますので、表示することができません。 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

≪分配金に関する留意点≫

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。

●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

決算日の基準価額と比べて下落することになります。 ●投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購 入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。 野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
〈受付時間〉営業日の午前9時~午後5時

★インターネットホームページ★ https://www.nomura-am.co.jp/

<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社

[ファンドの運用の指図を行なう者]

<受託会社> 三井住友信託銀行株式会社

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆ 設定・運用は 野村アセットマネジメント

マンスリーレポート

野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド

Aコース(為替ヘッジあり)/Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信/内外/株式

2025年4月 (月次改訂)



先月の投資環境

- ○米国株式市場は月間では下落となりました。上旬は、トランプ大統領がカナダとメキシコ、中国からの輸入品に対する追加関税を発動したことや、景気減速懸念が高まったことなどから、下落しました。中旬から下旬にかけては、パウエルFRB (米連邦準備制度理事会)議長の関税措置に伴うインフレ率上昇は一過性のものとなりそうだとの認識が好感され上昇する局面があったものの、トランプ大統領が全ての輸入車に対して25%の追加関税を課す大統領令に署名したことや、消費者心理の悪化を示す経済指標が発表されたことなどが嫌気され、下落しました。
- ○MSCI世界株式指数・一般消費財・サービスセクター(現地通貨ベース、配当含まず)※の月間騰落率は6.98%の下落となりました。
- ○為替市場では、ドル・円レートは、日銀の追加利上げ観測の高まりなどから日米金利差が縮小するとの見方が強まり、 月末のドル・円レートは149円52銭と、月間では0円15銭の円高・ドル安となりました。ユーロ・円レートは、ドイツの財政支出拡大への期待などから日欧金利差が拡大するとの見方が広がり、月末のユーロ・円レートは162円8銭と、月間で6円48銭の円安・ユーロ高となりました。

※MSCI世界株式指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

- ○月間の基準価額騰落率(分配金再投資)は、Aコースが10.71%の下落、Bコースは8.98%の下落となりました。
- ○組入上位銘柄のうち株価下落率が大きかった主な銘柄は、ヒルトン・ワールドワイド・ホールディングス、フィナンシエール・リシュモンなどでした。
- ○主な売買では、日本のスポーツ用品・機器メーカー株などを買い増しした一方、米国の高級住宅建設会社株などの一部売却を行ないました。

今後の運用方針 (2025年3月31日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

〇トランプ米大統領による関税政策への警戒感が高まるなかで、米国をはじめ世界景気の先行きに対して不確実性が増しています。全面的な貿易戦争に発展するとの懸念、米国の消費者心理の悪化などのマイナス材料が、欧米を中心にしたインフレの沈静化や金融緩和などに対する期待を凌駕する状況となりつつあります。中国についても、当局による景気刺激策により、いずれかの段階で景気の回復や消費拡大につながるとの期待が、トランプ米大統領の政策動向への警戒感によって後退しています。

足元では、プレミアム・ブランド企業の株価は大きく調整していますが、それによりバリュエーション(投資価値評価)も大きく低下しました。プレミアム・ブランド企業の多くは輸出企業であり、また、海外の製造業者などにサプライチェーン(供給網)を依存している企業もあるため、世界的な貿易戦争の影響を免れることはできませんが、ブランド力を背景とした強力な価格決定力を有していることや、顧客ロイヤリティの高さなど、一般的な消費関連銘柄に比べて優位性があると考えられます。良好な企業のファンダメンタルズ(基礎的条件)と中長期的な成長期待などを考慮すると、足元のバリュエーション水準は良好な投資機会となる可能性もあると考えられます。

○中長期的な成長性への見方に変更はありません。経済成長を背景に購買力が高まっている中国をはじめとした新興国 の消費者が、新たな顧客として増加していくと期待されることに加えて、景気動向に左右されにくい富裕層が顧客に多く存 在していることなどが下支えとなり、プレミアム・ブランド商品やサービスに対する需要は、今後も中長期的に、持続的な拡 大が期待できると考えます。また、プレミアム・ブランド企業は非常に差別化された製品やサービスを提供し、顧客から厚い 信頼を寄せられており、業績面の安定性の確度は高いと考えます。

○ファンドの運用に際しては、消費者の「羨望の的」となるような強力で魅力的なブランド力を確立している企業の中から銘柄を厳選して投資を行なっていく方針です。特に、最高品質の製品、類い希なるサービスを提供し、今日の消費市場で重要な鍵の一つであるデジタル戦略に十分取り組んでいる企業に注目しています。同時に、持続的な成長が可能か、また、高い収益性が実現できるかなどについても注目しています。潜在的な成長力を考慮すると、足元のバリュエーション水準は魅力的であると考えています。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド の運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありませ ん。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたって は、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆ 設定・運用は 野村アセットマネジメント



野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド

Aコース(為替ヘッジあり)/Bコース(為替ヘッジなし)

2025年4月



マンスリーレポート

追加型投信/内外/株式

組入上位10銘柄の解説 (2025年3月31日 現在)

	銘柄	組入銘柄解説
1	Hermes International エルメス・インターナショナル	高級品メーカー。高級アクセサリーおよび高級衣料品をデザイン、製造、販売する。主な製品は、皮革製品、スカーフ、衣料品、ネクタイ、香水、腕時計、文具、靴、帽子、手袋、宝石など。世界各地で事業を展開。
2	Cie Financiere Richemont-BR A フィナンシエール・リシュモン	持株会社。子会社を通じて、高級品の製造・小売を手掛ける。主な製品は宝石類、腕時計、皮製品、筆記具、衣料品。世界各地で事業を展開。
3	EssilorLuxottica エシロールルックスオティカ	眼鏡メーカー。サングラス、レンズ、およびその他のアイケア製品を提供する。世界各地で事業を展開。
4	Adidas AG アディダス	スポーツ用品メーカー。フットウエア、スポーツウエアをはじめ、ゴルフクラブ・ゴルフボールなどを製造し、世界各地で 販売する。
5	Ferrari NV フェラーリ	自動車メーカー。スポーツ車の設計・製造を手掛ける。新車・中古車、保証プログラム、金融サービス、メンテナンスのほか、時計、アパレル、イヤホン、キャップ、アクセサリーなどを提供。世界各国で製品を販売する。
6	American Express Company アメリカン・エキスプレス	クレジットカード会社。 資金決済と旅行業を手掛ける。 世界の個人顧客と企業向けにクレジットカードと旅行関連サービスを提供する。
7	VISA Inc-Class A Shares ビザ	クレジットカード会社。小売り電子決済ネットワークの運営、国際的な金融サービスの提供に従事。金融機関、販売業者、消費者、企業、政府機関などが相互に行なう決済ネットワークやデータ転送サービスを通じて、国際的な商取引を提供する。
8	Hilton Worldwide Holdings Inc ヒルトン・ワールドワイドHD	持株会社。子会社を通じて、ホスピタリティ事業を提供する。世界各地でホテル、リゾート、およびタイムシェア施設を 所有、運営。
9	Accor アコー	ホテル経営会社。AccorHotelsとして事業を運営する。ホテル、リゾート、休暇施設の所有・管理・フランチャイズに従事する。世界各地で事業を展開。
10	Moncler S.p.A. モンクレール	衣料品メーカー。登山用スポーツウエアを提供する。世界各地で事業を展開。

(出所)組入上位10銘柄の解説は、ブルームバーグの情報ないしピクテ・ジャパン株式会社の情報提供に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。 (注)当資料はファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド の運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたって は、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆^{設定・運用は} 野村アセットマネジメント

野村ピクテ・プレミアム・ブランド・ファンド Aコース/Bコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	0	0	0	0

[※]上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。